



平成 年 月 日

保証通知書(税関官署追加用)

殿

保証人 住 所
氏 名
代 表 者 の 氏 名

印

保証人は、下記保証について、対象税関官署の長として次の税関官署の長を追加し、平成 年 月 日から当該税関官署の長に対する納税義務の保証を行うこととしたので通知します。

税 関 官 署 の 長			
	現在保証している税関官署以外の	すべての税関官署の長 同一税関管内のすべての税関官署の長 {	}

記

< 保証内容 >

担 保 預 り 証 番 号	第	号
---------------	---	---

平成 年 月 日

納 税 義 務 者 (輸 入 者 また は 限 定 輸 入 申 告 者)	住 所 氏 名 電 話 番 号			
適 用 法 令	関 税 法	第	条	第 項
	消 費 税 法	第	条	第 項
	地 方 税 法	第	条	第 項
	輸入品に対する内国消費税の 徴収等に関する法律	第	条	第 項
保 証 金 額				
保 証 期 間	始 期	平成	年	月 日
	終 期	平成	年	月 日

- (注) 1. 保証期間が更新された場合には、最後の保証期間を指すものとします。
2. 宛先は、すべての対象税関官署の長を連名で記載して下さい。
3. 保証人の印は保証書に押印した印と同じものを使用して下さい。
4. 印欄に記載をした場合には、今後、税関官署が新設又は当該税関官署に通関情報処理システムが新たに導入等された場合、当該税関官署の長に対しても保証を行うこととします。